

# 瀬戸内学園広報紙

発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会

瀬戸内学園 根っこ せとうち

つばさ せとうち ケアホームせとうち

発行責任者 宮本 勇

〒712-8015 倉敷市連島町矢柄 6092

☎086-448-1811

# せとうち

## 年に一度の誕生日外出!



大好きなイチゴをパクッ!



榎山公園でのんびり



みんなで楽しくアンパンマン&電車でお出掛け!



二人仲良くビールで乾杯!



暑い時にはかき氷が一番!

## 好きなところに行って遊んだよ!

誕生日外出では、施設入所支援の利用者の方を対象に、誕生月に個人・グループで「やってみたい・行ってみたい」ことの希望を叶えます。

「早いもので」支援員 中村 範弘

早いもので瀬戸内学園で働き出してから、15年が経つ。この職場で働ききつかけを作ってくれたのは瀬戸内学園で働いていた友人だ。その友人とは、いつも仕事のことを面白おかしく話していた。その頃の会話の楽しいイメージと、彼の勧めもあって深く考えずに、利用者の方と楽しく施設で働くのも楽しそうだなーと思い、瀬戸内学園で働くことを決意した。

入社してからは色々な仕事をさせてもらっている。自分がイメージしていた通り、利用者の方との会話や仕事は楽しいものだ。特に自身の趣味にも近いDIYや機械をさわるような仕事を一緒にしていると、利用者の方の話に自然と耳を傾けるようになる。ありきたりかもしれないが、これを15年間続けてきて感じるのは、施設を利用されている方々は色々なことで困っているということだ。その困っていることに寄り添いながら、一つひとつ自分なりに解決に向けたお手伝いをしていく訳だが、目の前の問題が解決した後の、利用者の方からの『ありがとう』は本当に嬉しく感じる。心からの喜びがひしひしと伝わってくるからだ。この『ありがとう』という言葉に、翌日からのやる気をもらっているなど感じている。

これからも利用者の方が一歩前へ踏み出せるように、そして、また何年か先『早いもので...』と振り返ったときに、積み重ねられた『ありがとう』に喜びを感じられるように、今までと変わらず笑顔で楽しく仕事をしながら、自分なりに利用者の方の力になっていきたいと思う。



利用者の方に健康でいていただきたい、安全に楽しく食事を摂っていただきたいという思いの反面、近年、利用者の方の高齢化や身体機能の低下等も歳を重ねていく中で顕著にみられるようになり、栄養マネジメントの重要性を感じるようになりました。そこで、瀬戸内学園では5月から入所されている方を対象に、管理栄養士を中心とした他職種連携による「栄養マネジメント」を開始しました。他施設への見学、研修会への参加等を経て、一人ひとりに最適な栄養計画を立て、その計画に沿って見直しを行ないながら実施しています。

例えば、食事形態で歯の状態や嚥下状態によって一口の大きさに切った食事、やわらかいソフト食、またはもつとやわらかいペースト状にした食事を提供させていただいています。

また、やせすぎたりすぎ等、体重の変化に注意し主食の量も調節しています。病気の面からも透析を受けられている方には透析食、高血圧と診断を受

けている方には減塩食、高脂血症の方には低脂肪食、貧血や骨粗しょう症の方には状態によっては栄養補助食品等を提供しています。

この栄養計画は管理栄養士を始めとして、医師、管理者、サービス管理責任者、看護職員及び生活支援員、厨房職員等、利用者の方の支援に関わる全ての職員が連携を取って進めています。

栄養マネジメントと並行して、嚥下に関する学習にも力を入れています。利用者の方の高齢化や障がいの重度化に伴い、咀嚼や嚥下の機能が低下することや安全に食事が摂れないといった事例が年々増加している傾向にあります。

そのような事例に対応するため、医療機関の言語聴覚士や看護師から食事介助にあたっての指導を受けたり、水島協同病院で開催されている嚥下に関する研修会への参加、また、研修プロジェクトが主催し、「摂食・嚥下障害看護認定看護師」である水島協同病院看護部長の土居美代子様を講師にお招きして、講義や演習を通して知識を深め、技術の向上を図るための施設内研修を行なっています。



※摂食・嚥下障害看護認定看護師とは日本看護協会が策定した資格認定制度の資格の一つで、摂食・嚥下障害の分野において、熟練した看護技術と知識を用い、水準の高い看護が実践できる看護師のことです。

**嚥下について**

**栄養マネジメント**

**リクエストメニュー**

三ヶ月に一度、各事業所単位で嗜好調査を行ない、それを基に利用者の方の要望の多いメニューを「リクエストメニュー」として毎月1回提供しています。皆さん今月のリクエストメニューは何だろう、自分がリクエストしたものが出るかなとワクワクドキドキ!!



せとうちの

**『食』特集!**

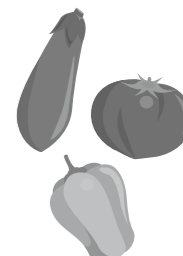
**パン食の日**

利用者の方はパンが大好き。でも飲み込みにくくさもあります。そこで、安全においしくパンを食べることができるように、調理部門の職員の工夫で飲み込み易くしたパン食が提供されています。利用者の方はとても楽しみにされています。



**農耕班収穫祭**

農耕班では野菜作りを行っています。利用者の方が協力して育てた野菜を収穫し、販売したり、自分たちで育てた野菜を収穫・調理し食べるという取り組みも行っています。自分たちで育てた野菜の味は格別です!



**誕生日会**



年に一度の誕生日。誕生日会用の特別メニューで、毎月、利用者の方をお祝いします。ケーキやジュース、お酒も振る舞われます。グループホームでも利用者の方、一人ひとりのお祝いをしています。



**選択メニュー**

毎週木曜日の昼食は二種類のメニューから自分の食べたい物を選んで食べることができる選択メニューとなっています。今日はどっちにしようかな♪



**クラブ活動**

クッキングクラブの活動では、利用者の方のおやつや昼食作りを通して食べる楽しみだけでなく、自分達で調理する楽しみを体験してもらっています。食べることはもちろんですが、準備から片付けまで利用者の方同士協力して取り組んでいます。





# 平成27年度 瀬戸内福祉事業会 事業報告・決算報告

平成 28 年 5 月 25 日 (水) に、グリーンビレッジ瀬戸内において理事会・評議員会があり、瀬戸内学園、グリーンピア瀬戸内、グリーンビレッジ瀬戸内の事業報告、瀬戸内福祉事業会の決算報告を行っています。

平成 27 年度瀬戸内学園の事業報告として、最初に 11 月、新たな生活介護事業所根っこせとうちを立ち上げたことを報告しました。また、それに伴い根っこせとうちに、福祉避難所としての機能に必要な太陽光発電を設置したこと、障がい者が重たい方にも入浴サービスができるように特殊浴槽を導入したこと、瀬戸内学園およびつばさせとうちの各生活介護事業所の職員配置を 1.7:1 としたこと等の報告を合わせて行いました。その他として障がい者支援施設瀬戸内学園、多機能型事業所つばさせとうち、共同生活援助ケアホームせとうち、相談支援事業所クローバーせとうち各事業報告と職員の就業状況、苦情・事故報告、各種委員会等の報告を行いました。

法人の決算については、別表により決算報告を行っています。なお、平成 28 年 5 月 20 日に監事 ( 2 名 ) によって行われた監査で、事業報告・決算報告ともに適正であるとの監査報告を受けています。

## 平成27年度資金収支及び事業活動収支計算書総括表

(単位：千円)

	資金収支計算書		
	収入	支出	当期資金収支差額
事業活動による収支	1,322,187	1,225,860	96,327
施設整備等による収支	82,462	171,143	△ 88,681
その他の活動による収支	59,322	27,502	31,820
当期資金収支差額合計	1,463,971	1,424,505	39,466

	事業活動収支計算書		
	収入	支出	当期活動収支差額
サービス活動増減の部	1,306,804	1,258,194	48,610
サービス活動外増減の部	15,384	16,796	△ 1,412
特別増減の部	13,110	13,110	0
当期活動増減差額	1,335,298	1,288,100	47,198

## 貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	791,509	流動負債	262,623
固定資産	2,444,710	固定負債	909,914
基本財産	2,161,345	負債の部合計	1,172,537
その他固定資産	283,365	基本金	426,886
		国庫補助金等特別積立金	828,692
		その他の積立金	23,500
		次期繰越活動増減差額	784,604
		純資産の部合計	2,063,682
資産の部 合計	3,236,219	負債及び純資産の部合計	3,236,219

## 苦情等の報告

平成 27 年度、苦情報告は 11 件、事故報告・ひやりはっと報告は合わせて 240 件ありました。この報告を基に、苦情解決検討委員会・危機管理委員会を毎月開催し、解決を図ってまいりました。苦情報告では、やはり職員の支援や対応に関するものが多くみられました。そのため、職員会議において、再三話し合いを行い、統一した支援や誠実な対応ができるよう努力いたしました。事故・ひやりはっと報告については利用者の方の高齢化・重度化に伴い、転倒事故が最も多く、今後の最大の課題となっております。委員会でも 1 件ごとにリスク分析を行い、事故が防げるように改善に役立ててまいりました。

- 道廣 司 様
- 大矢 禎子 様
- 松尾 睦美 様
- 中川 弘治 様
- 赤田 正典 様
- 吉田 操子 様
- 淵上 佐登美 様
- 丸崎 登美子 様
- 亀崎 登美子 様
- 小松 原 精太 様
- 小田 弥生 様
- 山本 信一 様
- (株) くらしき塩屋 様
- (株) 誠屋 様
- (株) シンノウ 様

## 学園祭のご寄付・ご協力 ありがとうございました

- 関 邦子 様
- 文節 直子 様
- (株) ミッドラン 様
- 瀬戸内学園家族会 様

## ご寄付・ご協力 ありがとうございました

- 二嶋 忠重 様
- 介護保険長尾相談室(有) 様
- 弁護士法人菊池総合法律事務所 様

- 夏井 玲子 様
- 泉谷 徹 様
- 小郷 亮平 様
- 竹野 博文 様
- 浅野 義文 様
- 遠藤 令子 様
- 高田 義彦 様
- 山中 精二 様
- 余田 伯枝 様
- 余正 充希 様
- 余田 康治 様
- 山田 祐二 様
- 上橋 邦彦 様
- 本行 理恵 様
- 齋藤 由衣 様
- 佐藤 康文 様
- (株) 山中石材 様
- 介護保険長尾相談室(有) 様
- 弁護士法人菊池総合法律事務所 様
- 平成 28 年 3 月 1 日～7 月 31 日 (順不同)

## 後援会ご加入 ありがとうございました

- 山口 那津子 様
- 高下 妙子 様
- 増田 昭文 様
- 三宅 敏子 様
- 遠藤 忠亮 様
- 河本 勇夫 様
- 手島 七子 様
- 石原 紀之 様
- 余田 直覚 様
- 余田 和巳 様
- 肥後 宏 様
- 竹安 三則 様
- 築山 仁三 様
- 大井 美保 様
- 北鶴 恭子 様
- 宝ヶ丘町内会 様
- 矢柄老人会 様
- 宝ヶ丘町内会 様
- 茂浦長寿クラブ 様
- 矢柄ふれあい秋祭りの会 様
- 失柄住宅町内会 様
- 宝ヶ丘町内会 様
- つばみ会 様
- 桜通りリスト 様
- 宝ヶ丘寿会 様
- 西浦婦人会 様
- 矢柄老人会 様
- 宝ヶ丘町内会 様
- 三共リース(株) 様
- 中田 テント(株) 様
- 水島 液化ガス(株) 様
- 中国 レントール(株) 様
- 山下 食品(株) 様
- サラヤ(株) 岡山営業所 様
- はなまる青果(株) 様
- 花田 食品(株) 様
- 大和ハウス工業(株) 様
- 三和住宅(株) 様
- (有) 宮原生花店 様
- (有) オノキミ 様
- (有) セントラル警備保障 様

- 道廣 聡 様
- 川上 教雄 様
- 大橋 仁之 様
- 谷本 桂子 様
- 松本 合見 様
- 大西 剛治 様
- 松崎 剛治 様
- 鳩崎 万亀男 様
- 岡本 順子 様
- 荒嶋 美智子 様
- 松葉 真由美 様
- 松友 清美 様
- 道廣 聡 様
- 川上 教雄 様
- 大橋 仁之 様
- 谷本 桂子 様
- 松本 合見 様
- 大西 剛治 様
- 松崎 剛治 様
- 鳩崎 万亀男 様
- 岡本 順子 様
- 荒嶋 美智子 様
- 松葉 真由美 様
- 松友 清美 様

- 倉敷中央高等学校 様
- 倉敷南中学校 様
- 倉敷南ライオンズクラブ 様
- 倉敷手をつなぐ育成会 様
- 岡山ファーム&ライオンズ社 様
- ボランティア協会 様
- うらじゃ連 笑輝 様
- 連島東愛育委員 様
- 連島中央高等学校 様
- 倉敷南中学校 様
- 連島南中学校 様
- 連島南中学校区人権学習推進委員会 様
- 連島東地区社会福祉協議会 様
- 大正琴ボランティアの会 様
- グリーンピア瀬戸内 様
- グリーンピア瀬戸内 様
- Nature Farm 様
- いろえんぴつ 様
- 瀬戸内学園 家族会 様
- 瀬戸内福祉事業会 法人事務局 様
- ヘルスピア倉敷 様
- オハヨー牛乳特約店 本倉販売店 様
- 渡辺米穀店 様
- ニシナ連島中央店 様
- ナニバホームセンター倉敷支店 様
- その他ボランティアを依頼させていただいた皆様・地域の皆様ありがとうございました。(順不同)

## 第34回 学園祭

4月9日(土)、春の恒例行事となりました瀬戸内学園学園祭が矢柄公園で盛大に行われました。今年も『笑顔あふれる矢柄桜フェスタ～東日本大震災で被災された障がい者の方の復興を応援します～』をテーマに、地域の皆様、ボランティアの皆様、関係者の皆様のご協力の下、無事に終えることができました。

たこやきやうどん、カレー、フライドポテト、フランクフルトやたこめし、パン、プリンなどの様々な模擬店、お買い得価格で野菜や日用雑貨などが所狭しと並ぶ得々市などをお目当てに、行列が出来ているテントもありました。また、あそびの広場にはたくさんのお子様にお越しいただき、ガチャガチャやパルーンアート体験、ぬり絵コンテストなど楽しんでいただきました。

メインステージはおなじみの松友清様による司会進行です。ステージ上では定期的にボランティアに来てくださる先生方と利用者の方との大正琴演奏、県内の大学生を中心に結成されたうらじゃ連、“笑輝”による演舞など見どころが目白押し!

ステージに花を添えてくださいました! ここ数年の恒例となった大福引大会では、司会者が当選番号を読み上げるたびに客席か

ら「おお～!」と歓声が上がりました。参加者の皆様が自然とメインステージに集まったり、見事に当選してステージに駆け寄る姿も見られたりと会場内がとても盛り上がりました。当選された皆様おめでとうございます!

また、今年も「東日本大震災被災地の方々の復興のお手伝いを!」という思いから募金活動を行い、得々市の売上と合わせ、計 107,024 円が集まりました。ご協力ありがとうございました。しかし、去る4月14日に「平成 28 年熊本地震」が発生し、甚大な被害がもたらされました。勝手ながら募金先を変更させていただき、岡山県知的障害者福祉協会を通して、義援金として熊本の福祉施設等へ寄付させていただきます。ご理解のほど、よろしくお願いたします。

来年も、瀬戸内学園 学園祭をどうぞ宜しくお願いします。



## 瀬戸内学園後援会報告

平成 28 年 5 月 24 日 (火) に瀬戸内学園後援会理事会が開催されました。平成 27 年度には、個人会員 267 名、法人会員 47 名のご協力をいただき、1,058,000 円の会費が集まりました。昨年度も引き続き会員数を増やすことができました。この場をお借りしまして後援会に入会していただいた会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

昨年度は、この会費を基に 11 月に開所した新生活介護事業所の備品購入の一翼を担うことができました。利用者の方も喜んでおられるとの報告をいただき、うれしく思っている次第であります。

今後とも皆様の一層のご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

瀬戸内学園後援会  
会長 菊池 捷男

【後援会加入のお願い】  
年会費 個人会員一口 1,000 円  
法人会員一口 10,000 円

ご入会、お問い合わせは、後援会事務局までお願いいたします。

TEL 086-448-1811



4月



フライングディスク

5月

岡山県障がい者スポーツ大会



陸上



卓球



ボウリング

4月

連東学区町内運動会



5月



ほほえみグループ旅行  
inみるくの里

ナイスハートin福田公園



7月



根っこ せとうち  
七夕祭り



行事あれこれ

岡山県

障がい者スポーツ大会結果

フライングディスク

- 1位 松下 明彦様
- 2位 斎藤 真里様

100m 走

- 2位 三宅美智子様

50m 走

- 3位 白神 淑子様

ソフトボール投げ

- 2位 新免久仁子様

卓球

- 1位 門脇まゆみ様
- 2位 大西 章太様

- 2位 利川 英弘様
- 2位 花岡 孝市様

ボウリング

- 2位 村田 裕美様

選手の皆様  
おめでとうございます!!

学園の出来事

☆新しい仲間

- 田井 良樹様 つばさ せとうち 入所 4月1日付
- 妹尾 舞様 つばさ せとうち 入所 4月1日付

- 中本 直様 根っこ せとうち 入所 3月23日付
- 松本 稔様 根っこ せとうち 入所 4月1日付
- 三宅 保様 根っこ せとうち 入所 6月11日付
- 篠 加代子様 根っこ せとうち 入所 6月14日付

- 退職職員
- 福田 邦子 調理員 3月31日付
- 長い間おつかれさまでした。
- 文箭 直子 事務員 6月30日付
- ご結婚おめでとうございます!!

○新人職員

5月より瀬戸内学園、つばさせとうち共に職員配置を1.7:1としました。

- 田平俊太郎 瀬戸内学園 支援員
- 利用者様との日々を大切に、よりよい生活環境を目指した支援をしていきたいと思っております。
- よろしくお願ひします。
- 3月7日付

- 井原 彩香 瀬戸内学園 支援員
- 明るく、元気に、笑顔で、をモットーに一生懸命頑張りたいと思っております。よろしくお願ひします。
- 3月7日付

- 染田 真吾 瀬戸内学園 支援員助手
- 早く仕事を覚えて、利用者様が安心して楽しく過ごせるような支援ができるよう頑張ります。
- 3月7日付

- 神田 盛男 瀬戸内学園 支援員助手
- 利用者様と毎日楽しく安全に過ごせるよう頑張っています。
- 3月7日付

- 河原 和美 つばさ せとうち 支援員助手
- 利用者様の皆様とじっくり信頼関係を築き、毎日楽しく過ごせるよう頑張ります。
- 3月7日付

- 小野ひかる ケアホームせとうち 支援員助手
- 利用者様が安心して生活できるよう笑顔で絶やさず頑張ります。
- 3月7日付

- 柳本 智子 事務員
- 一日でも早く業務に慣れるようがんばります。
- のでよろしくお願ひ致します。
- 4月1日付

- 山根 裕 つばさ せとうち 支援員助手
- 瀬戸内学園の皆さんと楽しく過ごせるように、笑顔第一をモットーに楽しく頑張りたいと思っております。
- 4月18日付

- 西川 啓子 つばさ せとうち 支援員助手
- 利用者様が安心して楽しく過ごして頂けるよう常に笑顔でよい支援ができるように一生懸命頑張ります。
- 4月18日付

- 田中 弘子 瀬戸内学園 支援員助手
- 利用者様の名前を早く覚えて、皆さんの中に溶けこめるよう頑張ります。
- 6月20日付

- 秀川 桂子 瀬戸内学園 支援員助手
- 初めてのことがわかりですが、まずは利用者様の名前と顔を覚えて頑張っていきます。
- 6月20日付

防災活動

火災に限らず、災害はいつ何が原因で起こるかもしれません。瀬戸内学園では定期的な日中や夜間を想定した避難訓練を行なっています。年に一度の総合防災訓練では水島消防署職員の方に避難訓練の様子を見ていただき、避難誘導や連携の取り方、消火器の使用方法等、防災に関する専門的なアドバイスをいただいております。



救命講習

利用者の方の高齢化や重度化に伴い救急車を要請する機会も増えてきました。年に一度の救命講習では心肺蘇生やAEDの使い方やけがの手当など、命を守る知識とスキル習得も行なっています。また瀬戸内学園は、倉敷市より救命スタッフ常駐認定施設に指定されており、3年に一度、より高度な救命講習を受けています。



編集後記

今年も暑い暑い夏がやってきました！利用者の方も日々の食事の時間をとても楽しみにされています。たくさん食べて夏バテなんて、吹き飛ばせ！この夏も元気いっぱい乗り切ってくださいませ！  
(編集部一回)